

平成 14 年 3 月 18 日

発信元：サイバネットシステム株式会社 営業企画部

〒112-0012 東京都文京区大塚 2-15-6 ニッセイ音羽ビル

TEL.03-5978-5430 FAX.03-5978-5441

E-MAIL:irquery@cybernet.co.jp

CAE アプリケーション開発プラットフォーム AI*Workbench 販売開始のお知らせ

サイバネットシステム株式会社（JASDAQ 市場上場 本社：東京、資本金：9 億 9500 万円、代表取締役社長：井口 忠之、以下“サイバネットシステム”）では、米国 ANSYS 社（米国 NASDAQ 市場上場 ANSS、本社：米国ペンシルベニア州キャノンスバーグ市、社長兼最高経営責任者：ジェームス・イー・キャッシュマン、以下“アンシス社”）が新たに開発、販売するアプリケーション開発プラットフォーム AI*Workbench（エイアイ・ワークベンチ）の日本国内販売を平成 14 年 3 月 18 日より開始することにしましたのでお知らせいたします。

AI*Workbench は、アンシス社の次世代型 CAE^{註1}テクノロジー、AI*シリーズの第一弾となります。

これまでアンシス社は、構造、伝熱、熱流体、電磁場、圧電、音響、衝突などの幅広い解析機能を提供する汎用有限要素法解析プログラム ANSYS シリーズと、多様な 3 次元 CAD^{註2}と連携し抜群の使いやすさで設計検討が行える設計者向け解析プログラム DesignSpace シリーズの 2 製品群の提供により、設計の異なる局面においてエンジニアのニーズに合わせた CAE 活用を提案し続け、現在では両製品ともに日本を含め全世界で非常に多くのエンジニアに利用されるようになりました。そして製品開発に欠かせない CAE のニーズは、今後より幅広く複雑になる傾向が見受けられます。そのような多種多様なニーズに対応し、設計プロセス全体に包括的で柔軟な CAE ソリューションをもたらすために、新たに 2002 年より次世代型 CAE テクノロジー AI*シリーズが順次リリースされることとなりました。AI*とは、アンシス社がこれまでに培ってきたあらゆるソルバー機能と、現在アンシス社の子会社となっている ICEM CFD Engineering 社が開発した優れたプリポスト機能を融合させた最新のテクノロジーであることを各々の社名頭文字 A と I を組み合わせた表現により意味し、さらにユーザーの手によって自由自在にカスタマイズやアプリケーション統合が可能な AI*Workbench によるフレームワークの存在を示唆しているという点で、Artificial Intelligent（人工知能）というメッセージも含んでいます。

AI*シリーズの第一弾として販売開始となった AI*Workbench は、製品開発プロセスにおけるシミュレーションツールのカスタマイズと Web コラボレーションを実現するために提供されるオープンでフレキシブルな新しいアプリケーションです。このプラットフォームにより、製品開発のさまざまなニーズに応じた CAE アプリケーションやアプリケーションを統合したシステムの開発などを行うことができます。実際に、AI*Workbench は既にリリースされている DesignSpace 6 および ANSYS や、DesignSpace の次期バージョンで採用される AGP (Analysis Geometric Processor) の開発にも使用されております。今後 AI*Workbench で開発が可能となるアプリケーションは、

- ・製品のそれぞれのステップにおけるニーズに特化した CAE アプリケーション
- ・ DesignSpace のような操作環境で高度な解析機能を利用できるアプリケーション
- ・各種アプリケーションの統合システム
- ・内製アプリケーションのためのグラフィカルユーザーインターフェイス (GUI)

などが考えられます。

例えば、設計者が特定の製品開発に対して Excel などの親しみやすい環境で設計パラメータを自由に変更しながら解析を行えるようなカスタマイズを行うことや、現在の DesignSpace の操作性で ANSYS のよりハイエンドな解析機能を実行するアプリケーションを作り込んだりすることが可能となります。従って、これまで培われてきた CAE テクノロジーから、ユーザーがもっとも必要とする機能や環境を自由に選択し、自社の設計開発により適合する理想的なアプリケーションを完成させることが可能となります。

AI*Workbench の主な特徴：

- ・ Web ベーステクノロジーを用いたオープンプラットフォーム
- ・ コモンオブジェクトモデル (COM) コンポーネントを用いた標準的なプログラミングインターフェイス
- ・ Windows ライクな GUI 環境の利用
- ・ アンシス社の提供するコンポーネントのアクセス
- ・ 関連他社の提供するコンポーネントやソルバーへのアクセス
- ・ インターネットにも対応した分散処理

以下は、AI*Workbench が現在サポートしているコンポーネントですが、今後新しいコンポーネントの開発も継続して行われます。

- ・ 3次元ソリッド&シェル要素メッシュャー
- ・ アセンブリモデルでの自動接触定義
- ・ 主要な CAD からの形状取込
- ・ パラメータマネージメント
- ・ グラフィカルユーザーインターフェイス (GUI)

< 動作環境 >

Windows NT/2000

< 価格 >

弊社カスタマイズサービスをご利用の場合 :

実行モジュール¥1,270,000.- + カスタマイズサービス料

お客様サイドでの開発キット購入については別途お問い合わせ下さい。

米国ANSYS社について

米国ANSYS社は、1970年にSwanson Analysis Systems社として設立され、航空宇宙、自動車、機械、電機、電子、医療工学など幅広い産業の製品開発に携わるエンジニアや設計者のためのシミュレーションソフトウェアを開発、全世界へと提供してまいりました。そして、設計の初期段階から試作実験と最終評価までの段階において、高速、効果的、かつコスト削減を実現した製品開発を行えるように、オープンで柔軟性の高いソリューションを開発し続けています。

ANSYS社に関する詳細は、下記Webサイトをご覧ください。

<http://www.ansys.com>

サイバネットシステム株式会社について

当社は、科学技術計算分野、特にCAE関連の多岐にわたる先端的なソフトウェアソリューションサービス提供を行っており、電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野に対してソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。取扱い製品は、構造解析、伝熱解析、電磁場解析、熱流体解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、高周波回路解析、MEMS設計解析など多様かつ世界的レベルのCAEソフトウェアであり、様々な顧客ニーズに対応しております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳細は、下記Webサイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp>

註1 CAE : Computer Aided Engineering コンピュータによる工学的数値解析・シミュレーション

註2 CAD : Computer Aided Design コンピュータによる設計支援システム

この件に関するお問い合わせ
サイバネットシステム株式会社

内容についての問い合わせ

メカニカル CAE 第一営業部

担当 / 近藤 晶子

〒112-0012 東京都文京区大塚 2-15-6 ニッセイ音羽ビル

TEL.03-5978-5420 FAX.03-5978-5960

E-MAIL:anssales@cybernet.co.jp

報道の方は

営業企画部 / 勝又, 菅原

〒112-0012 東京都文京区大塚 2-15-6 ニッセイ音羽ビル

TEL.03-5978-5430 FAX.03-5978-5441

E-MAIL:irquery@cybernet.co.jp